

●やっぱり第一印象が決め手

大成學園幼稚園

Taisei Girls' High School [To Say!]

何事にも思いきり チャレンジしよう

生徒指導部長 寺門 恵子



もうずいぶん昔のことになってしまいましたが、私にも高校生時代がありました。ふりかえると、数々の失敗が思い出されます。授業中しよっちゅう居眠りをしていた、試験前に大慌てをしたこと。学校帰りにご飯を食べに行き、シジミ汁をこぼしてしまったこと。その日は衣替えの初日、制服に大きなシミを作ってしまった、かばんで必死に隠しながら歩きました。そして、ここにはとても書けないような手痛い大失敗もありました……。あれからいつのまにかウン十年の月日が流れました。今思うと、そんな失敗の数々も含め、高校時代のすべてが懐かしく、そしていとおしく感じられます。

昔高校生だった先輩として、皆さんに何かアドバイスをさせてもらおうとすれば、失敗したりうまくいかなかったりして、落ち込むことがあっても大丈夫。いつの日か、それすらも懐かしい思い出となる余裕が出てくるようです。誰にも平等に時は流れ、必ず未来は存在します。今の自分を見てください、未来の自分がいます。高校時代、失敗を恐れず、何事にも思いきりチャレンジしてください。失敗して、うんと悩んで大人になってください。ただ、ルールを無視したチャレンジは、禁物です。ひとりよがりて他に迷惑をかけてしまいますから。大人になった皆さんが、大成で過ごした3年間を笑顔でふりかえてくれたら幸いです。

自分の人生プラン について

特別活動部長 津田 はるみ

どのような職業を選び、どのように生きるか。自分の人生プランについて皆さんはもう考え始めていますか。1年生の皆さんは入学したばかりで、これから考えようという人が多いかもしれません。2、3年生の皆さんは、「保育士になりたい」「看護師になりたい」「海外で活躍したい」など、それぞれの目標が見えてきていることと思います。人生プランを持って高校生活を送るのと、持たずに送るのとでは、いろいろなところに「差」が出てきます。



15～18歳という若い皆さんには、これから大きく変身する可能性があります。人生プランがしっかりしていると、その可能性は何倍にも、何十倍にもふくらみます。自分の周りや社会で起きるいろいろな出来事について、人生プランと対比した感じ方、考え方ができるからです。よりよい人生プランを描くために、高校で自分のもつ可能性(宝物)を探し出し、それを育てて欲しいと思います。さらに、自分の頭で物事を考え、判断できる力を身につけて欲しいです。3年間の高校生活が充実していれば、それはひとりでの達成できるはず。本校では、皆さんの高校生活を充実したものとするための、生徒会・委員会活動、さまざまな学校行事、ボランティア活動、運動部・文化部・同好会活動などが、とても活発です。これらの活動に積極的に参加することで、多くの仲間や友情を見つけてください。それらの仲間と互いに宝物を磨き合い、どんどん輝いてください。日々の生活を充実させながら、自分の人生をデザインしていきましょう。

皆さんの将来を 一緒に考えます

進路指導部長 大津 雅幸



「平成」という元号の発案者であるともいわれている陽明学者の安岡正篤は、「人間は17歳でできあがる」と言っています。人間の徳性に基づく性格は、3歳ぐらいから始まって、5歳ごろに知性や技能の基本的なものの芽が伸びはじめ、17歳までに成熟してできあがるということだそうです。それから先は17歳までにできあがったものを動かしていき、鍛えていく。基本的には20歳までが人生の一番大事な時であると強調しておられます。よい習慣・知能・技能をつけるか、悪い徳性・習慣をつけるかによってまったく人間が変わってしまうのです。本校で過ごす3年間はその大切な時期ですから、何事にも精一杯取り組んでください。さて、進路指導部ではそういった皆さんの手助けを少しでもできればと思っています。高校生活を終えた後、大きな分岐点(社会人・学生)をどのように選択するのか、真剣に考えてみてください。そのためにも保護者の方や担任の先生ともよく話し合ってください。「自分はこれまで何をしてきたのか。将来、どのようなことをしたいのか。何ができるのか。」いろいろな疑問や悩みがあると思います。進路指導部でも相談にのりながら、一緒に考えていきたいと思っています。皆さんの夢の実現のためにも、開かれた進路相談室をつくるつもりでいますので、どんどん利用してください。

掲示板

「中国文化研究同好会」部員募集

中国文化研究同好会は、平成17年4月にスタートしたばかりの新しい同好会です。大成女子高校における中国情報の発信地を目指します。中国語を話してみたい人、中国の映画やテレビ番組を見たい人、一緒に中国について学びませんか？
●活動は、月・水・金の週3回、16:00～17:30、524番教室です。

フットサル同好会募集

「フットサル同好会」部員募集 1チーム5人で行うミニサッカー『フットサル』。平成17年4月、大成女子高校にフットサルチームが誕生しました。メンバー全員がまだ初心者です。少しでも興味のある新入生・在校生の方、私たちと一緒にプレーしませんか？練習場所は、体育館と五軒小学校グラウンドを予定しています。

撫子祭スタッフとして活動してみませんか。

9月16、17日実施の
撫子(なでしこ)祭
実行委員
を募集します。



- 募集人数／30名以上
- 条件／明るく元気で 責任感のある1～3年生
- 仕事内容／プログラムや看板の作成 体育館の飾りつけ ステージ照明 校内美化 校外でのポスター配布 等
- 募集開始／5月1日
- 問い合わせ／撫子祭実行委員長 坂本 教子先生まで

あなたのメッセージ募集します。

メンバー募集やお知らせ、おすすめの映画や本、自分のペットの写真など、みんなに伝えたいことを掲載します。
●申し込みは **To Say!** 編集部(担当 鈴木、川副)もしくはメールアドレス tosay@taisei.ac.jp まで。在校生はクラスと氏名、それ以外の方は連絡先と氏名を明記してください。応募多数の場合は掲載できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

次回のTo Say!は6月中旬発行予定です。

- 体験学習 ●今年の体験学習は盛りだくさん
●中学生に楽しんでもらおう
●学科・コース・系のいろいろ
- 学校長より
- ニュース ●運動部・文化部の活躍
●学科・コース・系の活動
●戴帽式
●遠足
- To Sayインタビュー

校内スケジュール

- 4月**
- 25 mon
 - 26 tue HR・HC委員任命式
 - 27 wed
 - 28 thu 全校クラスマッチ……………
 - 29 fri みどりの日
 - 30 sat



- 5月**
- 1 sun
 - 2 mon 全校集会
 - 3 tue 憲法記念日
 - 4 wed 国民の休日
 - 5 thu こどもの日



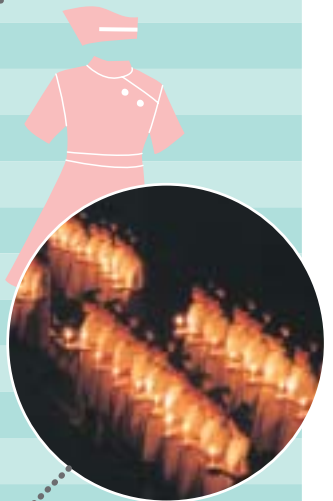
- 6 fri
- 7 sat
- 8 sun
- 9 mon
- 10 tue 健康診断
- 11 wed
- 12 thu

- 13 fri 創立記念日
- 14 sat
- 15 sun
- 16 mon 中間試験
- 17 tue 中間試験
- 18 wed 中間試験



- 19 thu
- 20 fri 遠足(1年)……………
- 21 sat

- 22 sun
- 23 mon 個人面談(3年)
- 24 tue 個人面談(3年)
- 25 wed 個人面談(3年)
- 26 thu 個人面談(3年)
- 27 fri 個人面談(3年)



- 28 sat
- 29 sun
- 30 mon
- 31 thu 看護科戴帽式……………

進路実績 先輩たちの努力の結果です。(平成16年度卒業生の主な進路)

四年制大学

茨城大学、宇都宮大学、信州大学、茨城キリスト教大学、つくば国際大学、常磐大学、跡見学園女子大学、奥羽大学、大妻女子大学、神奈川工科大学、川村学園女子大学、杏林大学、群馬パース大学、国際医療福祉大学、国士舘大学、聖徳大学、専修大学、千葉工業大学、鶴見大学、帝京大学、東京家政大学、東京女子体育大学、東京理科大学、東北福祉大学、名古屋芸術大学、日本大学、日本女子体育大学、日本橋学園大学、白鷗大学、文教大学 等

短期大学

茨城女子短期大学、つくば国際短期大学、常磐短期大学、浦和大学短期大学部、産能短期大学、帝京短期大学、東京女子体育短期大学、文化女子大学短期大学部、武蔵丘短期大学 等

専門学校

茨城県立産業技術専門学院、栃木県立産業技術大学校、アール医療福祉専門学校、アール情報ビジネス専門学校、茨城歯科専門学校、いばらき中央福祉専門学校、茨城理容美容専門学校、鯉淵学園、筑波学園看護専門学校、筑波研究学園専門学校、つくば歯科衛生専門学校、中川学園調理技術専門学校、白十字看護専門学校、水戸教育福祉専門学校、水戸経理専門学校、リリー保育福祉専門学校 等

就職

江幡産婦人科病院、勝田病院、川又感光社、京成百貨店、コムスン、富士通、ファイブフォックス、ヤマダ電機 等



学校法人大成学園

大成女子高等学校

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61
Phone: 029-221-4888 Fax: 029-228-2850
<http://www.taisei.ac.jp/> <mailto:tghs-info@taisei.ac.jp>

発行日／平成17年4月10日 To Say! [トウ・セイ] Vol.13 2005
編集・発行／大成女子高等学校 To Say! 編集部 tosay@taisei.co.jp

第36回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会

若さでアタック! 春の高校バレー全国ベスト8

3月20日より国立代々木競技場第一体育館において、第36回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会「若さでアタック! 春の高校バレー」全国大会が行われました。わが大成バレー部は、1回戦の五所川原商業高校戦を皮切りに連日熱戦を勝ち抜き、準々決勝で、優勝した共栄学園高校に敗れたものの、全国ベスト8という輝かしい結果を残しました。

1回戦では、550名の全校応援団が、スタンドをチームカラーの青色でいっぱいにしました。統率の取れた大きな声援とマナーの良さで、会場でもひととき目立つ存在でした。2回戦以降も連日300名近くの生徒が、朝6時台という早い出発時間にもかかわらず会場に駆けつけ、バレー部とともに戦いました。

試合結果	
1回戦	五所川原商業高校戦…2-0
2回戦	帝京長岡高校戦………2-0
3回戦	四条畷学園高校戦………2-1
準々決勝	共栄学園高校戦………0-2

応援ありがとう

春高バレーでは応援をありがとうございました。皆さんの応援が気持ちを盛り上げてくれたから自分たちの力を最大限に出せました。試合後に皆さんが校歌を大声で歌う姿を見る度に、自分たちだけじゃない、全校生徒と共に戦っているという気持ちになりました。このような結果が出せたのも応援があったからです。本当にありがとうございました。次の大きな大会は夏のインターハイです。一つ一つの試合を大切に、一つ一つ勝利を積み重ね全国制覇の夢を実現するために今後も努力をしていきます。これからも応援を宜しくお願いします。(バレーボール部員一同)



写真提供: 茨城新聞社



春高バレーで「応援賞」を受賞しました。この賞は全国で男女1校のみに贈られるものです。選手だけでなく全校生徒が一丸となった応援が、多くの人に感動を与えました。

2年生の保育福祉系クラスの北山さん、宮崎さんは今回初めて春高バレーの応援に参加し興奮気味に次のように話してくれました。
宮崎: 中学時代から大成のバレー部が全国レベルだということは知っていましたし、応援に行けるということを楽しみにしていました。
北山: 私はバレー部がすごいということは知っていましたが、春高バレーというものがよく分かっていなくて。でも、応援に行ってはまりましたね。
宮崎: そう。一日一日と勝ち進むうちに自分たちも選手たちとの一体感を感じるようになりましたよね。話したこともない人とでも、隣で応援していると親友みたいに盛り上がりけるし。
北山: 代々木体育館には言葉では表せない独特の雰囲気があって、これは行った人にしか分からない感覚ですよ。とにかくこんなに熱い気持ちになったのは生まれて初めて。選手からエネルギーをもらって自分も何でもできそうな気がします。

なります。
宮崎: 選手たちの頑張ってる姿を見たら、私ももっと頑張れるし、もっと何かにチャレンジしたくなる。
北山: ホントそうですね。私たち皆、他の学校の誰にも負けないくらい大きな声で応援してたと思う。応援することで自分のことも応援できるし何だか力が湧いてくる。
宮崎: 勝った後に皆で校歌を合唱してるときは、もう、最高の気分!
北山: 私の隣の人なんて、声を出しすぎて倒れそうになってました。
宮崎・北山: バレー部の皆さん、お疲れ様でした。これからも応援するから、インターハイも頑張ってくださいね!!



部活動紹介

バレー部はもちろん、他の部活動も活発です。4月からは新たに硬式テニス部、フットサル同好会、中国文化研究同好会が加わり、みんなの活動の場がますます広がっています。2・3年生も大歓迎。部活動で学校生活をより充実させよう。

運動部

●バレーボール部 ●バスケットボール部 ●バドミントン部 ●陸上競技部
●剣道部 ●卓球部 ●硬式テニス部 ●ダンス部 ●水泳部 ●ゲートボール部
●フットサル同好会

文化部

●吹奏楽部 ●史学部 ●JRC ●美術・漫画部 ●コーラス部 ●理化部
●生花・茶道部 ●写真・パソコン部 ●英会話部 ●書道部 ●箏曲部 ●演劇部
●中国文化研究同好会

●体験入部のお知らせ●

4月12日~14日

(短縮6時間授業)

15:10~15:40

新入生だけでなく、
2・3年生も歓迎です!

初めの6秒
で決まる!



新学期

イメージアップ大作戦

春は出会いの季節。人と人との出会いにおいて、第一印象はとても大切です。初対面の相手の印象を判断するのに要する時間は、約6秒とされています。「ステキ」か「そうでない」かは、最初が肝心。ちょっとした仕草や持ちものの工夫で、人の印象は変わるものです。イメージアップ7か条で、初めて会う人にも好印象を与えよう。進学や就職の面接試験にも活かれます!



姿勢

寒さで縮こまった背中をピンとね

背中を伸ばしてお腹を引き上げる。立ち姿がきれいな人は礼儀正しく見えるんですって。スタイルもよく見えます。

やってみよう

素敵に見える立ち方

頭

天井から引っ張られているイメージを持つ。

首

タートルネックを着ているイメージで。首と背中がまっすぐ一本の線になる感じ。

背中

左右の肩甲骨を寄せるイメージで胸を開く。

お腹

無理にへこませるのではなく、胸を持ち上げておへそを縦にのばすイメージで。これを続けていると腹筋がつき、たるみも解消。

お尻

力を入れる。両手で触れてみて硬くなっているか確認。

脚

ひざの裏側を伸ばすようイメージする。両ひざが離れていると子供っぽい印象を与えるので注意。土踏まずが地面から浮いていることを意識して、両足に均等に体重をのせる。



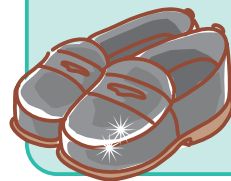
服装

シャツはパリッと 靴はピカピカ

フワフワしたスカートもかわいいけれど、あえて好印象を狙うなら、パリッとしたシャツがおすすめ。どんな世代の人にも安心感を与えます。毎日のアイロンがけはちょっと面倒だけど、おしゃれのためなら続けられる。

らくらく靴磨き

クリーナーで汚れを落とし、クリームをすり込むなんて面倒なあなた。もっと簡単な光らせ方がありますよ。ダメになったストッキング



を丸めて、キュッキュッキュ。これだけで革靴がピカピカになります。試してみてください。



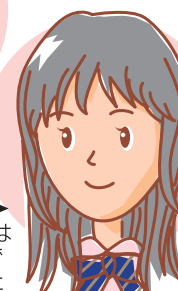
髪型

簡単イメチェンで好感度アップ

いくら長い髪が自慢でも、初めて会う人の前で髪がバサバサすると「だらしない子」なんて思われてしまいます。ゴムやピンで髪をしっかり留めて。耳を出すとより明るいイメージになります。



◀前髪を上げておでこを出すと元気なイメージ



▶ロングのストレートはお嬢様風で落ち着いた印象



手

手はその人を表します

意外に見られている手元。きちんと切られた爪と、スベスベの手っていいよね。そして何かを手渡すときや受け取るとき、両手ですると心が伝わる。手の表情にはその人の優しさが表れるもの。



▲三つ編みは優等生という印象



▲清潔感のあるショートははつらつとしたイメージ



あいさつ

「おはよう」ではじまる一日

出会いはすべてあいさつから。同年代の相手なら明るくハッキリと「おはよう」「こんにちは」。年上の人にはきちんとお辞儀を。もちろん笑顔も忘れずに。



文字

自分らしく丁寧に

住所や名前を書く機会が多い4月。提出物は見やすく丁寧に。子供っぽい字は美しいとはいえません。きれいな文字は大人の証。何もかもデジタル化された時代だからこそ、自筆のよさが際立ちます。

これができるばさらにポイントアップ

キミはいくつ言える? 覚えておきたい敬語

言葉を丁寧にする丁寧語、目上の人を敬う尊敬語、自分がへりくだる謙譲語、3つの敬語を使い分けられると、印象がアップすること間違いなし。

	丁寧語	尊敬語	謙譲語
言う	言います	おっしゃる	申す
見る	見ます	ご覧になる	拝見する
行く	行きます	いらっしゃる	参る
知っている	知っています	ご存知	存じ上げる
食べる	食べます	召し上がる	いただく

新制服

New Uniform

平成17年度入学生より制服が新しくなりました。本校の生徒にふさわしく「華やかさ・かわいらしさ・力強さ」を表現しました。



制服の変遷

本校は明治時代に創立されました。当時はまだ和服を着る人がほとんどで、生徒たちも各自の着物に袴を着用していました。生徒数が100名を越えた大正13年の4月に、紺色の和服・袴・靴の校服が制定され、その後何度かの変更を経て、現在の校服になりました。初期には家政科の学生が校服を製作していたころもありました。



「制服～いま・むかし」

大成女子高等学校の7代目の制服が4月より誕生しました。大正13年に始まり、さまざまなエピソードと共に変化してきた制服。今回は1955年(昭和30年)普通科卒業の大先輩である小森寿子さんに制服についてお話を伺いました。



卒業生インタビュー

——戦後は布が不足していたため生地をあまり必要としないボレロの制服があったと聞きましたが。

小森:私はセーラー服だったのですが、2年生になった時に新入生からは生地節約のために上着がボレロの制服に変更になりました。ちょうど制服の移行時だったのでどちらを着ても良いと言われたのを覚えています。

——生徒のお母様たちが制服を縫ったというの本当ですか？

小森:はい。当時の女性はお裁縫ができましたから見本を見て母親が娘のために作っていましたね。家政科の生徒たちがセーラー服のネクタイを縫って学校で販売もしていました。私はそのネクタイが気に入って購入したんですよ。

——制服の着こなしで気を付けていたことはありますか。

小森:毎日ブラウスのアイロンがけをして

いました。真っ白くてびんと張った襟と袖でないと上品に見えせんから。先生たちから注意も受けますしね。スカートは寝押ししていつもヒダが綺麗に付くよう心がけました。

——今の生徒たちを見てどのように感じますか。

小森:大成の生徒さんたちは制服を比較的にきちんと着ていると思います。そして社交的ですね。私が学校に伺うといつも声を掛けてくれます。明るくて元気で。私の頃は恥ずかしさが先に立って、なかなか人に声を掛けられませんでしたから。パスの中で見かけることも多いのですが、運転手さんには「お世話になりました」と言って降っていく人が多いです。感心しています。

——新しい本校の制服についてはどう思われますか。ピンクのシャツの着用が正装となるのですが。

小森:可愛らしくて上品ですね。大成の生

徒さんたちの明るいイメージに合っていると思います。式典以外はブルーやイエローのシャツでもいいとも聞きましたが、女性はおしゃれが好きですし、コーディネートを考えることは社会に出てからも役立ちますから楽しみながら制服を着ることができそうですね。

——オプションでパンツスーツもあります。

小森:現代的ですね。女性が社会で活躍するようにという今の大成の考え方にも合っていそうですね。

——最後に生徒たちにメッセージをいただけますか。

小森:制服は綺麗に着て欲しいと思いますし、上品に見えるように着て欲しいです。きちんとした着こなしは大切なマナーです。女性として、またその学校の生徒であるというプライドを持って生活をしていただけたら嬉しいです。私の大切な学校の素晴らしい後輩の皆さんが社会の人々に認められることが私の喜びでもありますから。そして楽しく充実した高校生活を送ってください。いつも陰ながら応援しています。



大成女子高等学校 平成17年度入学式

4月7日、大成女子高等学校の入学式が行われました。普通科166名、家政科30名、看護科39名の合計235名の新入生を迎えました。校長先生からの「今日からは自分に責任を持って、将来のために最大限の努力をするように」との言葉をかみ締め、生徒たちは期待と不安を胸に、緊張した気持ちで式を終えました。



また前日の6日には専攻科看護科の第1期生の入学式も行われました。全員が高校での3年間を共に過ごした仲間ではありますが、専攻科入学ということで新しい気持ちと意気込みで入学式に臨んでいました。これから病院実習を軸としたカリキュラムが始まります。2年後の看護師国家試験合格に向けて互いに高めあい、励ましあいながら知識と技術の習得に努めていきます。



新生徒会役員

平成17年度前期生徒会役員選挙の結果、4月からの新生徒会役員7名が任命されました。ひとつひとつの仕事を、しっかりと、ていねいに務めてまいりたいと思います。大変なことや苦労することもあると思いますが、生徒の皆さんやいろいろな方々のお借りし、役員みんなで乗り越えていきたいと思っています。皆さんのご協力をお願いいたします。(生徒会長 福井明美)



●普通科進学コース ビジネス系[インターンシップ報告]

本校では、中学校での職場体験を更にバージョンアップさせ、将来の進路に繋がる就労体験を行っています。昨年度、2年ビジネス系では「総合的な学習の時間」を使い、職業の研究、マナー講習、電話での話し方など、社会で活躍するための素養を身につける学習を行いました。その集大成として、就労体験学習「ジュニアインターンシップ」を実施しました。2月には、プレゼンテーション形式で体験の報告を行いました。



「言葉づかいにとっても気をつかいました。また、ベッドメイキングや浴室の整備はお客様のことを考えて行いました。中学の時とは違い、自分のやりたい職業が経験できて、勉強になりました。」(ホテル)



「お客の立場からは見えない数多くの仕事があった。消費期限が分単位で定められ、衛生面に特に気を使っていた。スタッフの数の少なさやお客様の食べ残しの多さにもびっくりした。売上目標を達成することの大変さを知った。」(接客・レストラン)



「自分の思っていた美容師の仕事と、現実とはやはり違っていた。お客様に信頼してもらえるようになるには、技術も大切だが、コミュニケーションも、もっと大切だと思った。」(美容師)



「従業員の方々の仲がとてもよく、チームワークで協力しながら次々とお菓子を作っていった。流れ作業の中で自分の役割を果たすことに、大きなやりがいを感じた。」(製菓)

●普通科進学コース 国際文化系

英語を読む・書くだけではなく、英会話の授業にも力を入れている国際文化系。秋には2・3年生生合同で、国際研修施設ブリティッシュ・ヒルズで語学合宿を行いました。2年生最後の授業は「スキット(寸劇)」。いろいろな場面設定に応じてそれぞれの役になりきって、時には小道具も使いながら日常会話の訓練を行いました。



●普通科進学コース 科学・医療系

科学・医療系2年生の「総合的な学習の時間」のテーマは「おもちゃ」。子供の遊ぶおもちゃには、科学の原理や知識がたくさん詰まっています。シャボン玉や万華鏡などの実験や製作に取り組みました。9月と11月には「青少年のための科学の祭典」に参加、子供たちに科学のおもしろさを伝えました。



吹奏楽部 第37回定期演奏会

(2005年3月11日 水戸市民会館大ホール)



「奏者と聴衆が共に感動できる音楽」を目指し、日々活動している吹奏楽部。その定期演奏会が水戸市民会館で開催されました。

第1部はコンクールの課題曲中心の構成、第2部はダンス部の賛助出演もあり、華やかなステージとなりました。第3部はORANGE RANGEのヒットソングや「ハリーポッター」など、聴き覚えのある曲で盛り上がりました。



■私たち吹奏楽部は、この定期演奏会を成功させるために、みんなで協力してきました。そして今回、みんなで一つのものを作り上げる大切な、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という事を実感することができました。これも、先生方やOGの方、ダンス部の皆さん、その他協力してくださった方々のおかげです。本当に感謝しています。また、今後とも、ご支援をよろしくお願いいたします。(部長 菊池愛)

●家政科 調理実習「立食パーティー」

3月4日、家政科1年生では、1年間のまとめとして、授業などでお世話になった先生方を招待し、立食パーティー形式の調理実習を行いました。



■用意したメニューは「チキンピラフ」「肉団子」「オレンジゼリー」等々。メニュー決定から食材の手配、40人分の調理まで、すべて自分たちの手で行いました。「時間に間に合うかどうかとても不安でしたが、無事完成しました。先生方に喜んでいただけたことが何より嬉しかったです。」(今木那緒)